

日本共産党

ひめだ高宏ニューズ

No. 89

10.10.13

市議会だより 朗報2件届く

塩屋の旧ごみ焼却場 撤去工事に

和歌山河川公園南側のテニスコート横にある旧第一工場(ごみ焼却場)の電気集塵施設解体撤去工事費用が9月市議会承認された。旧第一工場は、71年に開設され、85年に休止されたまま、60年に煙突の解体撤去されたものの工場本体と電気集塵機は残されていました。

私、ひめだは、02年2月のことですが、

市議会、04年9月市議会でこの施設の解体撤去を求め一般質問しました。


今年6月に近隣の方から外装鉄板の一部が、はがれかけているとの通報があり応急処置をしたことから今回の予算措置となったとのこと。工期は12月1日まで。市の計画では、本体の撤去工事は来年度になるとのこと。

フリの人々

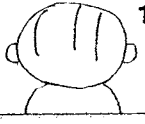


632

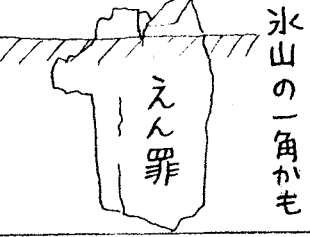
検事による
文書データ改ざん



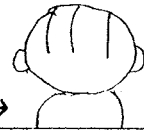
検事は「社会の正義と秩序を守る」のか
仕事でないので?



氷山の一角かも
えん罪



検察の間を
あばくために
わざとやった?!
まさか
推理小説ファン



大造建設負担金利7億9千万円軽減

9月24日付けの日本共産党和歌山市会議員団のブログで、市水道経営「大造ダム」建設負担利息軽減に口を渡辺忠広議員が報告。


9月議会の建設常任委員会委員長の質問に対し、大造ダム建設負担金利の見直しで、上水道で7億円、工業用水道で9千万円の金利軽減が図られるとの答弁があったとのこと。

渡辺議員は今年4月、党国会議員団と行った総務省交渉で低金利への借換を要求し、6月市議会水道局長に総務省に出向き低利の借換債認可の申請をすべしと一般質問しました。

こんにちは
議員の
ふじい郎
健太
(その276)

暑さがまだ残っていますが、朝夕は冷え込んできました。夏の疲れを引きずりながら、訪問活動や決算委員会の準備をしています。09年度の県予算に対する決算となりますが、県政が県民の生活をどこまで支えることができたのか、県民の目から見てムダ使いはなかったのかを審議したいと思っています。皆さんの県政に対するご意見をお待ちいたしております。話は変わりますが、私が所属する総務委員会で視察に行きました。加太コスモパーク、カゴメのトマト菜園、関西国際空港、千葉県と防災センター、東京羽田空港と実に夕岐にわたるものでしたが、特に羽田空港は昼夜使える4本目の滑走路と国際線のターミナル開業を控えての視察だったのが勉強になりました。羽田の国際線開業とすでに国際空港として開業した成田との調整をどうはかるのか、今後の課題だということでした。

戦争を
ある国
名指しに
なるまいぞ!




ふじい健太
議員
会
員

県政を変える7つの提案

11月28日投票の知事選挙で、洞佳和さんを擁立した「ゆたかで住みよい和歌山県をつくる会」が、人どくらしを大切にする県政に変える「7つの提案」を紹介します。

① 国保料を引き下げ、子どもの医療費無料化を拡大。医師・看護師不足の解消に取り組み、安心できる医療



洞佳和さん

② 経済対策の中心を雇用、中小企業、農林水産業振興、くらし応援に。住宅リフォーム助成など直接地元業者の仕事を増やし、地域経済に波及効果のある支援策に取りくむ
③ 食困から子どもを守り、

子育て支援の充実、ひとりひとりの子どもを大切にす
る県政。中学校卒業までの医療費無料化、30人学級の
実現をめざす
④ 地震と津波から県民の命を守るため行政と住民が力をあわせる
⑤ 高齢になっていても、どこでも暮らしていける地域づくりをすすめる
⑥ 環境をまもり、豊かな自然と資源を生かした、観光のまちづくり

こんにちは

日本共産党

です



NHKが先日「週間de資本論」という番組を放送しました。19世紀にマルクスが警告した資本主義経済の矛盾は百数十年経た今日も解決さ

ず、繰り返し起きる恐慌にあらわれているという解説がありました。矛盾の一例り企業は安い給料で労働者を雇えば、製品の原価を下げることで、たくさんモノを売ることができるといいます。ところが、労働者はモノを消費するから、安い給料では商品をたくさん買うこ

とができません。共産党は、不景気の打開には、国民の収入を増やすことが肝心だと提案しています。それには、低賃金で身分の不安定な働き方を規制しなければなりません。しかし国の調べで、今年に入って期間社員や派遣労働者が4万人も解雇されています。

ほろっと初めて街頭宣伝に

10月6日(水)午前中、ゆたかで住みよい和歌山県をつくる会」の洞佳和さんと一緒に、会の宣伝カーで政策の訴えに、手平と和歌浦、高松と市駅前を回りました。洞さんの訴えは、歯切れよく、道行く人々が思わすふりむくほど、知事選への関心が一定感じられました。冷たい県政を変えたいものです。

日本共産党
南ブロック
後援会
年末行事のあいらせ

12月5日(日)
午前11時～午後3時

会場 産業振興
セナ9-3階
(紀三井寺)

おいしい
楽しい企画
ためになる
力が出る集い
計画中!!
予定に入れといてください。

芸術の秋にあきない観劇

10月8日(金)演劇鑑賞会10月例会「あおげばとうとし」青年座公演は、九州の小学校を舞台に教師と保護者、卒業生のドラマ。2時間休憩ナシで暗転に次ぐ暗転でドラマというよりコントの連続みたい、でも最後はちよつとホロつとせ帰道は、あの歌が...
10日(日)は演劇集団和歌山公演「水に浮かぶ城」劇団の座付き作家・楠本幸男さんの戦国紀州3部作の完結編で、秀吉による紀州太田城の本攻めに対する太田勢の戦いのドラマ。知らなかつた和歌山の歴史に少し触れた気がします。次回も楽しみます。